

初期研修プログラムについて

ここがpoint▶▶▶▶

- ◆ 県内唯一の総合周産期母子医療センター(産科・新生児科・成育科)での研修ができます。
- ◆ 平成23年度から新救命救急センター稼働とドクターヘリ運航開始により、救急部門の機能がますます充実しており、着実に力がつきます。2年目からはドクターヘリへの搭乗も可能です。
- ◆ 研修教育関連行事が活発で、CPCを含む院内症例発表会、研修医による勉強会、各種カンファレンス、研修医による症例報告などを行っております。

初期研修プログラム(例).....

《1年次》

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科※						救急部門※	外科※	小児科※	麻酔科※		

《2年次》

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
産婦人科※	精神科※	地域医療※	選択科目 (将来専門としたい診療科等)								

※は必須科目

後期研修プログラムについて

ここがpoint▶▶▶▶

- ◆ 県立中央病院は、新専門医制度に基づく、内科・総合診療・産婦人科・麻酔科の専門研修基幹施設です。県立中央病院を基幹施設として、実践的な研修を行います。

内科専門研修プログラム(例).....

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	専門研修基幹施設(内科系診療科をローテート研修)											
2年目	専門研修連携施設(大学病院・地域医療等)											
3年目	専門研修基幹施設(サブスベ並行研修)											



選考方法

初期研修医

マッチング参加後に面接(書類審査を含みます。)

後期研修医

日本専門医機構HPで示されている応募フローに従って、希望プログラムに登録後、面接
詳しくは県病HPをご覧ください。

勤務条件(福利厚生)

+ 勤務時間と週休日

8:15~16:45(休憩45分)

+ 給与(支給例)

初期研修医	
1年次	354,700円(9月まで)
	386,700円(10月から)
	● 宿泊業務実習手当(8月まで) ● 宿日直手当(9月から) ● 時間外手当一部あり
2年次	392,700円 (診療手当・地域手当含む)
	● 期末勤勉手当 ● 時間外勤務手当 ● 扶養手当 ● 住居手当 ● 宿日直手当 ● 寒冷地手当など
後期研修医	
734,156円 (基本給:334,100円 初任給調整手当:308,600円 診療手当:38,000円 地域手当:53,456円)	
● 期末勤勉手当 ● 時間外勤務手当 ● 扶養手当 ● 住居手当 ● 宿日直手当 ● 寒冷地手当など	



JOIN US!

青森県立中央病院リクルートサイト

業務内容、勤務条件など、
詳しくはwebをご覧ください。



青森県立中央病院

〒030-8553 青森県青森市東造道2丁目1-1

TEL 017-726-8111 FAX 017-726-8325

病床数 684床

職員数 1,556人(令和4年2月現在)

1日平均外来患者数 1,153人(令和2年度実績)

1日平均入院患者数 503人(令和2年度実績)

募集内容
試験日程



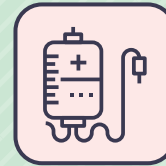
青森県立

中央病院

リクルートブック

医師

Join Us
2022



県病公式 Instagram

青森県病院局



内科を志望している方には
特にオススメです！

- 氏名：樽澤 武房
- 出身地：青森県弘前市
- 採用年度：2020年度
- 卒業大学：弘前大学
- 職種・資格：内科専攻医

医師

続きはwebで!!



研修先として 青森県立中央病院を選んだ理由を教えてください。

内科医として総合的な能力を身につけたいと思ったからです。県病は県内最大規模で多くの診療科がそれぞれ高度な専門医療を提供している病院です。また、総合診療部という救急・集中治療領域の疾患、多臓器疾患、および地域連携を担う診療科を中心とした研修体制も魅力でした。内科診療を深めるためには県下においては他にない施設と思い選択しました。

青森県立中央病院の 内科専門医研修について教えてください。

総合診療部で半年間研修し、重症患者の治療・退院後ケアのマネジメントや、救急分野での緩和ケア、非がん疾患のターミナルケアについて主治医として研修させていただきました。総合診療部以外の各内科診療科のローテーションでも、それぞれで主体的に携わらせていただきました。研修が始まる前は「内科専門研修は初期研修の焼き直しではないか」と懐疑的に思うこともありましたが、経験できる内容は初期研修とは比べものにならないほど濃密でした。

今後の目標は？

サブスペシャリティーは内分泌・糖尿病の分野を専攻するつもりです。特に糖尿病はさまざまな疾患の背景となる疾患ですので、県病で学んだ内科の素地を活かして、広く・深く診療できる医師になりたいと思います。

青森県立中央病院での研修を考えている方へ

内科を志す方には、とにかくおすすめします！救急・集中治療から一般内科外来まで幅広く学べて、総合診療部ではつかず・離れずといった距離感でご指導いただけます。カンファレンスや勉強会も充実しており、アウトプット・フィードバックの機会が多いため、動き方や考え方といった問題を解決する力を養うことができましたと思います。



とある1日のスケジュール

8:15~16:45

08:15 朝回診
10:15 糖尿病教室
12:00 昼休み
13:30 午後外来
16:00 画像見せ
16:45 業務終了
カンファレンス

とある1日のスケジュール

8:15~16:45

08:15 画像見せカンファ
08:30 病棟処置
09:30 外来見学
12:30 手術
16:45 業務終了

研修先として 青森県立中央病院を選んだ理由を教えてください。

病院見学で訪れた際に、救急のカンファレンスに参加しました。カンファレンスでは研修医の先生がその日に診た症例をプレゼンし、指導医の先生からフィードバックを受けるといふもので、この病院で働けば自分も成長することができるのではと考え、県病を志望しました。

また、診療科が豊富なこと、研修プログラムの自由度が高いことにも魅力を感じました。

実際に青森県立中央病院で 1年間研修をした感想はどうでしょう。

研修医の人数は32名で、毎日楽しく研修することができています。また、それぞれが経験した症例を教え合ったりと充実した研修医生活を送っています。



青森県立中央病院の教育・研修体制はいかがですか？

救急外来での当直が、特に教育体制が整っていると感じます。walk inの患者から救急搬送の患者まで研修医が主体的に診ることができ、自分で考えて検査や治療を行えますし、分からないことがあれば2年目の研修医や上級医にすぐに相談する環境にあるため安心感もあります。

また、当直明けの朝カンファレンスでは、救急部や総合診療部の先生からのフィードバックを受けることで反省点を見つける機会になり、次に活かすことができます。

今までの業務の中で 印象に残っていること

初めて救急搬送例を担当したときはとても緊張し、今でも覚えています。まだまだ未熟でうまくいかないことの方が多いですが、経験を積みながら成長して行きたいと思っています。



充実した研修医生活を
送っています！

- 氏名：中野 真幸
- 出身地：東京都
- 採用年度：2021年度
- 卒業大学：弘前大学
- 職種・資格：初期研修医

医師



続きはwebで!!

